

第9回『広島県金属防食技術研究会』開催のご案内

～ 材料のサビや腐食発生メカニズムを解明し、新たな技術開発に向けて幅広く検討する ～

公益財団法人ひろしま産業振興機構では、地場の「ものづくり中小企業」の皆様が、材料の劣化による装置の故障や、材料のサビや腐食発生等で抱える課題を解決し、新技術・新製品開発に繋げていくことを目的に、「広島県金属防食技術研究会」を設立しております。つきましては、次のとおり、第9回目の研究会を開催いたしますので、是非ご参加いただきますよう、よろしくお願いいたします。併せて、フランクな意見交換の場としての交流会も開催いたしますので、是非ご参加ください。

- 日 時 : 平成28年3月11日(金) 13:30 ～ 17:00 (交流会 17:15 ～ 18:15)
- 場 所 : 広島県情報プラザ 2階 会議室 (広島市中区千田町3丁目7番47号)
- 定 員 : 45 名 ※ 参加者が多数の場合、先着順となりますのでご了承ください。
- 参加費 : 無 料
- 内 容 :

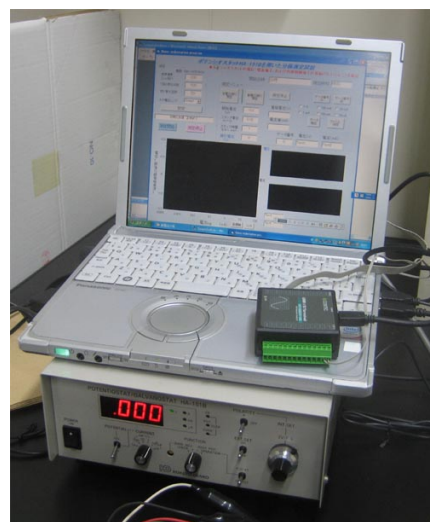
◆ 講演1 : 「エロージョンの基礎及びポテンシオスタットを用いた分極測定」

講 師 : 礪本 良則 氏 (広島大学大学院 工学研究院 物質化学工学部門 准教授)

【講演概要】

エロージョン現象による装置材料の劣化は、コロージョン(腐食)に比べると遙かに大きな損傷速度に達する可能性があります。思わぬトラブルになりかねない。また、プラント現場では流動環境下のコロージョンが発生する中、エロージョンが併発している場合も多い。本講演ではエロージョン現象の基礎的な部分について解説します。

また、金属材料についての耐食性の評価や腐食状態を推測するために高価な自動分極計測装置が多用されていますが、実は、安価なポテンシオスタット、AD 変換器、パソコンがあれば、比較的簡単な分極測定も可能です。本講演では計測装置のセットアップ方法を紹介し、分極測定の演示実験をすることにより、分極測定の基礎的な部分についても解説します。



【自作の分極計測装置】

◆ 講演2 : 「ステンレス鋼の基礎から利用技術まで」

講 師 : 中山 元 氏 (株式会社 IHI 基盤技術研究所材料研究部 主幹研究員(腐食防食専門士))

【講演概要】

「ステンレス鋼は錆びない」と信じ込み無邪気に使うと、思わぬ落とし穴にハマる恐れがあります。本講演では「ステンレス鋼がなぜ錆びないのか?」や、「どのような状態になれば、ステンレス鋼でも錆びたり、割れたりするのか?」といった基礎的な部分を解説すると共に、物造りに当たっての注意点についても解説します。

◆ 交流会

- 場 所 : 広島県情報プラザ 3階 301号室
- 参加費 : お一人 500円 当日、受付でお支払い願います(領収書を発行いたします)。

★ 企業間での交流を目的にしたフランクな意見交換の場です。お気軽にご参加ください。

第9回『広島県金属防食技術研究会』参加申込書

公益財団法人ひろしま産業振興機構

研究開発支援センター 行

F A X : 082-242-7709

企業・団体等の名称

【参加者リスト】

ご所属部署	ご役職	ご氏名	e-mail	交流会	
				参加	不参加
				参加	不参加
				参加	不参加
				参加	不参加
				参加	不参加

備考欄

★ 材料の腐食・防食等に関する質問や課題等があればご記入ください。
本研究会にて、回答をお伝えすると共に、検討する話題とさせていただきます。

(アクセス)



※ 会場に駐車場(有料)はございますが、なるべく、公共交通機関のご利用をお願いいたします。

(お申込み等について)

- ① この申込書に必要事項をご記入のうえ、FAXまたはEメールでお申込みください。
- ② 交流会につきましては、「参加」・「不参加」の何れかを「○」でお囲みください。
- ③ 参加者が多数の場合は先着順となりますのでご了承ください。
- ④ ご記入いただいた個人情報は、法令等に定める場合を除き、第三者に提供することはありません。

◆ 申込み・お問合わせ ◆

公益財団法人ひろしま産業振興機構
研究開発支援センター [担当 : 江盛 貴之]
〒730-0052 広島市中区千田町3丁目7番47号
TEL. 082-240-7712, FAX. 082-242-7709
E-mail : t-emori@hiwave.or.jp

申込期限 : 平成28年2月29日(月曜日)



公益財団法人 ひろしま産業振興機構
Hiroshima Industrial Promotion Organization